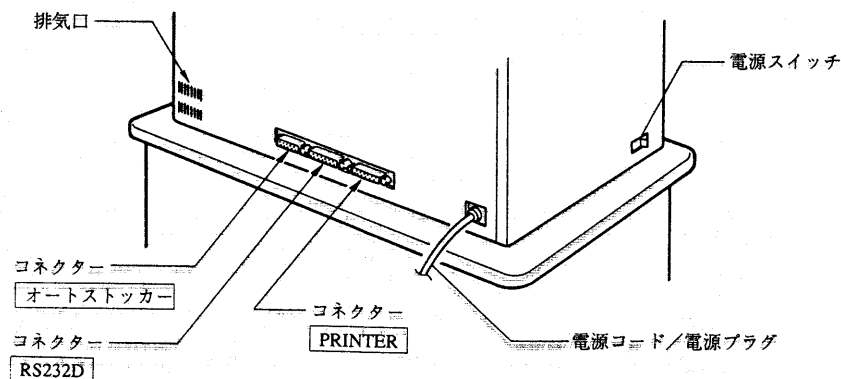
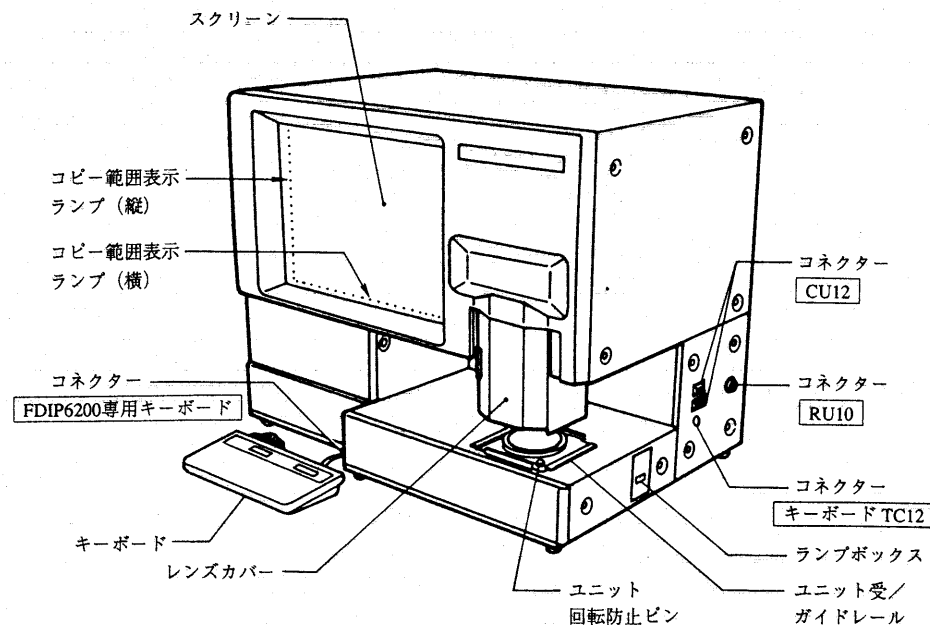


1 各部の名称とはたらき



1 各部の名称とはたらき

- スクリーン
ここに画像が投影されます。1cm間隔の目盛はコピー範囲の目安にしてください。
- コピー範囲表示ランプ (縦)
縦のコピー範囲を点灯表示します。
- コピー範囲表示ランプ (横)
横のコピー範囲を点灯表示します。
- コネクター FDIP6200専用キーボード
キーボードのコネクターを差し込みます。
- キーボード
あらゆる操作をここでします。
くわしくはつぎのページ (P.8) をご覧ください。
- レンズカバー
投影レンズを交換するときに開けます。
- 排気口
投影ランプの熱を排気します。ふさがないように注意してください。
- コネクター オートストッカー
オートストッカー (別売品) 用のコネクターです。
- コネクター RS232D
CAR検索するときパソコンなどを接続するコネクターです。
- コネクター CU12
CU12のコネクターを接続します。
- コネクター RU10
RU10のコネクターを接続します。
- コネクター キーボード TC12
TC12のコネクターを接続します。
- ランプボックス
この中に投影ランプが取り付けられています。
- ユニット受/ガイドレール
各フィルムユニットをこのガイドレールに沿わせて取り付けます。
- ユニット回転防止ピン
CU12を取り付ける前にこのピンを差し込み、CU12が動かないようにします。
FU10またはRU10をお使いになるときは、このピンを上へ抜いてください。
- コネクター PRINTER
LP10のコネクターを接続します。
- 電源スイッチ
I: ON, O: OFFです
- 電源コード/電源プラグ

○印のコネクターは、別売品の16mmカートリッジユニットCU12を取り付けたときにあるコネクターです。

1 各部の名称とはたらき

キーボード

■濃度・倍率キー

つぎの機能进行操作するときに、このキーを押して選びます。キーを押すたびに■ランプが切り替わります。

- ・コピー濃度を変えるとき
- ・電子ズーム倍率を変えるとき
- ・ズームレンズ倍率を変えるとき
- ・プリズムユニットを回すとき

各操作を選んだ後に移動／＋キーを押して操作します。

■コピー範囲移動キー

コピー範囲表示ランプを動かすときにこのキーを押して、■ランプを点灯させます。

その後、移動／＋キーを押して動かしてください。

■拡張機能キー

つぎの機能进行操作するときにこのキーを押して選びます。キーを押すたびに■ランプが切り替わります。

- ・黒枠を消してコピーするとき
- ・画像の傾きを自動で直してコピーするとき
- ・電子ズーム倍率を自動で計算させるとき
- ・ページ連写コピーをするとき
- ・A4サイズのコピー範囲位置を変えるとき
- ・画像をコピー用紙の端に寄せてコピーするとき
- ・投影レンズに合わせて照度を切り替えるとき
- ・フィルム画像に対して、コピー画像の極性をネガまたはポジに変えるとき
- ・AE機能を使わないで、手動でコピー濃度を変えるとき

■部分コピーキー

トリミングおよびマスキングの範囲を設定するときや実際にコピーするときにこのキーを押します。

「■部分コピー」ランプは、このキーを押して設定操作中のときに点灯します。

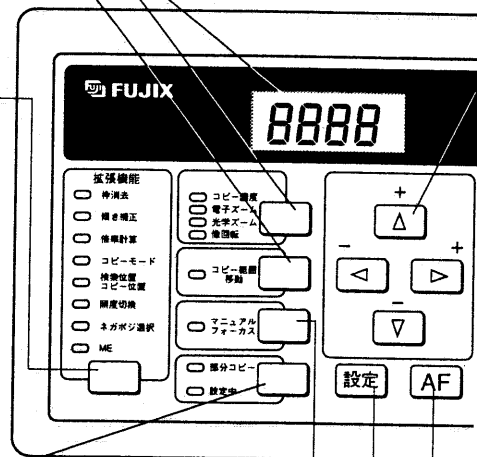
「■設定中」ランプは、実際にコピーするときに点灯させます。

■移動／＋キー

濃度・倍率キー、コピー範囲移動キーなどを押して操作する機能を選び、このキーを押すと数値やコピー範囲を変えることができます。

■濃度・倍率表示

コピー濃度・電子ズーム倍率、ズームレンズ倍率が数字で表示されます。くわしくは、つぎのページ (P.10) をご覧ください。



■マニュアルフォーカスキー

手でピントを合わせるときにこのキーを押して■ランプを点灯させます。その後、移動／＋キーを押してピントを合わせてください。

■設定キー

トリミングおよびマスキングの範囲を設定するときの区切りや、数値を入力したあとに押します。拡張機能の各操作にも使います。

■AFキー

オートフォーカスキーです。押すと自動的にピントが合います。

1 各部の名称とはたらき

■コピー画質キー

コピーの画質を切り替えるときに押します。キーを押すたびに■ランプが切り替わります。

標準：文章や図面などの画像をコピーするときに使います。

文字写真：文字と写真の混在する画像をコピーするときに使います。

写真：写真など、白黒の対照がおどやかなコピーをとるときに使います。

黒地：図版など黒ベタの多い画像をコピーするときに使います。

■表示パネル

用紙サイズ、コピー枚数、操作手順、メッセージなどを表示します。くわしくはつぎのページ (P.10) をご覧ください。

■数字キー

コピー枚数など、各種の数字 (値) を指定します。

■ランプキー

投影ランプを点灯または消灯するときに押します。

■トレイキー

プリンターのトレイ (コピー用紙) を選ぶときに押します。

■コピーキー

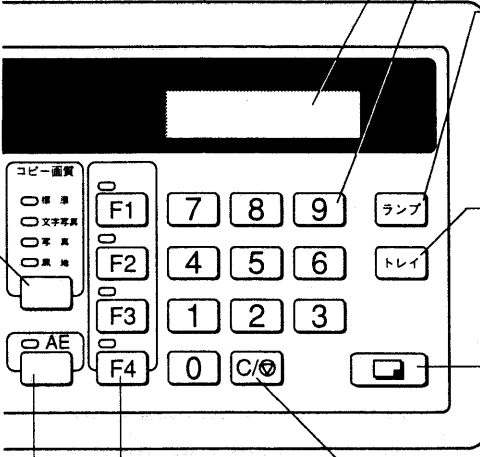
コピーをとるときに押します。

■クリア/ストップキー

数値の押しまちがえを取り消したり、コピーを中止するときに押します。各機能を設定中のときは、このキーを押すと1つ前の表示にもどることができます。

■ファンクションキー (F1~F4)

よくお使いになる機能を4つのキーに登録することができます。登録しておくと、このキーを押すだけで各機能呼び出すことができます。



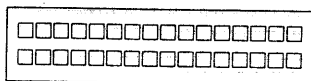
■AEキー

このキーを押して■ランプを点灯させると機械が自動的にコピー濃度を調整します。

■ランプが消えているときは、濃度が一定に保たれます。

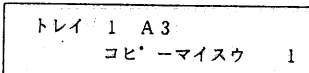
1 各部の名称とはたらき

表示パネル、濃度・倍率表示

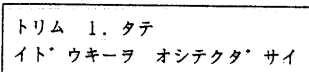


キーボードには、16文字×2行の表示パネルがあります。表示パネルには、コピー枚数や各機能を設定するときのメッセージなどが表示されます。

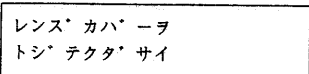
表示例



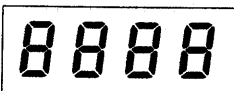
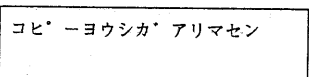
・基本画面
コピー用紙のサイズとコピー枚数が表示されます。



・各機能設定中画面

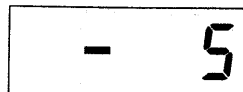


・メッセージ画面

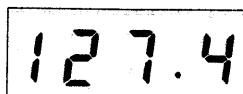


濃度・倍率表示は、4桁のデジタル表示です。コピー濃度、電子ズーム倍率、ズームレンズ倍率が表示されます。

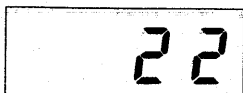
表示例



・コピー濃度表示
-20～20まで21段階表示します。
マイナスにするとコピーがうすくなり、プラスにすると濃くなります。



・電子ズーム倍率表示
50～200%の範囲で0.1%きざみでコピー倍率を表示します。



・光学ズーム倍率表示
ズームレンズを取り付けているときは、現在の倍率を表示することができます。

2 FDIP6200システムのあらまし

この章では、FDIP6200システムの多彩なコピー機能とその操作のあらまし、各フィルムに対応するフィルムユニット、および投影レンズについて説明します。

2.1	いろいろなコピーがとれます	12
2.2	システムのおおまかな操作	14
2.3	フィルム・フィルムユニット および投影レンズ	16
2.4	投影レンズの交換と フィルムユニットの交換	19